

2021.11月

# 銀の汗 Again

A面

## 全国制覇へ 漢、みちのく一人旅



9/27 現場:たきざわの家



近く大自然の綺麗な小川あり



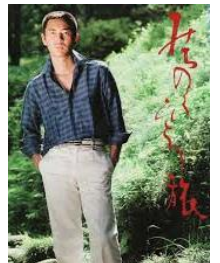
UN設置



奥羽工業(株):佐々木様



東日化研産業(株)盛岡(営)館澤所長様



生きていたら  
いつかは会える♪



B棟ビフォー



B棟アフター



北国の春  
あの故郷へ  
帰ろかな帰ろかな♪

UN史上初みちのくでのUN施工、岩手県滝沢市の高齢者施設A・B棟計2,400㎡を無事終えることができました。古き良き時代の匂い漂う現場に、前日入り現調をさせていただきながら、台風が忍び寄る中の4日間連続圧送にちょっぴりプレッシャーを感じながらのスタートでした。(うんだ～ うんだ～)  
東北地方は7-10月が繁忙期で、11-2月は雪で閑散期となります。繁忙期では職人さんの手が不足、今回の現場においても、4日連続職人さんの確保は大変でしたが、在来工法ならなおさら困難。そこで省人化UNの出番となりました。今回は1層目はサラセーヌK、2層目はAで、1回施工同様に着地が難しいのですが、事前打合せの中でレーキの厚さや吐出スピードの調整を皆で関係を取り、結果8,000kgの材料を短時間UN圧送する事が出来ました。「岩手の皆さま、東北初UN圧送ありがとうございました！またいつか現場で会える日を楽しみにしています」秋口施工で毎回感じるのが、トンボ達がウレタンを水と間違えて止まることが可哀想でなりません。トンボ達が好まない香りや色のウレタンが出来ればイイなど、岩手名産、南部せんべいを食べながら、一路東京へ帰ろかな、帰ろかなと、アクセルをふかしました。



トンボが着地



後ろ髪をひかれながら、早朝東京への道しるべ



南部せんべい

2021.11月

# 銀の汗 Again

B面

## 現状復旧産廃発生



2トンコンテナを降ろし



コンテナへゴミを詰め込む



現状復旧中の事務所

2021年10月11日(月曜日)より  
 本社移転新事務所にて営業稼働  
 おなじ西新橋2丁目にある  
 旧本社は、現状復旧工事が進められ  
 その過程で産廃ゴミが発生致します。  
 1週間ぶりに訪れた本社は  
 内部の原状回復が進んでいます。  
 お世話になった本社ですが、なんだか  
 かなり前に、ここにいたんだ・・・  
 かなり昔の出来事の様な感慨にふけました。  
 (兵どもが夢のあと)

## ギフトショー2021



ギフトショー

第92回東京インターナショナルギフトショーが、東京ビックサイトにて開催(10/13-15日)されました。昨年の展示会はコロナの影響で、ギフト出店展示の1/3が、マスクなどの衛生商品で占められ、もういい加減にしてと、マウスシールドをPR中の女性に「はやくこんな商品をPRしないでいい世の中になって欲しいですね」と言いました。「ええ、そうですね」と困惑気味の女性。あれから1年、今回の展示会は様相が大変し、アウトドア関連が増え、いよいよ普通の社会状態へ経済を回していきましようの息吹感じる展示会となっていました。

## 本社移転



廃棄物多し



旧 第三松井ビル



興和西新橋ビル



電気錠扉の向こうに受付

30年近く本社として使用させて頂いた第三松井ビルの老朽化に伴う建て直しを受けて、2021年10月11日より近くの興和西新橋ビルへ移転する事になりました。断捨離に次ぐ断捨離、捨てても捨ててもゴミが出てきます。2週間少しづつゴミをダンボールに詰めこみます。思い出に浸ると作業が進みません、リサイクルショップ・メルカリ等に出したら儲けられるんじゃないかと思う品も廃棄ダンボールに詰め込みました。心機一転スタート致します。

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました [www.un-machine.com](http://www.un-machine.com) yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)  
 ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載 **UNマシン** にて検索

### 【sweat of silver】

10月人間国宝(重要無形文化財保持者)の柳家小三治師匠が逝去されました。昨年末に東京芸術劇場での独演会で「野ざらし」「長短」を聴いた事が最後の思い出となりました。師匠は小さな声でボソッと話しますが客席は一言も聞き逃さないぞ、の空気が流れます。

きっと大昔の洞窟で暮らしていた祖先は、夜、火を焚きながら長老を囲んでその話を真剣に聴いていた事だと思います。「昔・北に・30日歩いて・マンモスの狩りをした」「おいしい・果実が・南にある」など、その、かがり火の前で壮年・青年・そして子どもたちが目を輝かせながら長老の語りを聴いている・・・小三治師匠の嘯が真にそのような場面のような気がします。

人の話を全く聞かない推進部員。好き勝手に銘々がしゃべりだす推進部員。一言も誰も聞きたくない話をする推進部員。非人間国宝(無用有害保菌者)の我々ですが、太陽を浴びて現場で活動する事は、厭わない漢達です。

10/11日より本社が移転しました。「ザ・ショウワ」チームの推進部は、いきなりカードキーを首から下げて令和時代のビルに入居しました、トイレに行くのにもカードキーをかざし扉を開けなければなりません、とにかくカードキーが無いとトイレから生還出来ません。コピー機も各人のカードをかざさないと起動しません。

自販機にかざし永遠に出ないジュースを待つメンバーもいます。平成を経験しないままいきなり令和になった推進昭和キャートルズ、大きくワンフロアーに各部が集まりましたが、昭和感あふれる我が部には令和色の部は近づいてきません。ただし何故だかホッとする語りが推進部にはありそうな気がいたします。

(夢は枯野をかけ巡る)

